

品川歴史館リニューアルに向けた検討について

1. 経緯および目的

品川歴史館は、昭和60年（1985）の開館から34年が経過し、建物・設備の老朽化が進んでいる。また、開館20周年を機に行った常設展示のリニューアル以降は更新を行っていないため、リピーターを呼び込みづらい状況にある。

こういった状況から、ハード・ソフト面を総合的に整備するための「品川歴史館リニューアル基本計画」を策定し、施設および展示の計画的な更新を行っていく。なお、基本計画の策定にあたっては、品川歴史館リニューアル基本計画策定支援アドバイザー会議を設置し、多角的な見地から助言・提案をいただき、計画に反映させていく。

2. 品川歴史館リニューアル基本計画策定支援アドバイザー会議

(1) 委員構成

学識経験者、地域関係者、学校関係者、文化スポーツ振興部長で構成する10名

(2) 会議スケジュール

回数	時期	内容
第1回	令和元年8月7日	現状確認（課題の整理、調査報告等） 方向性（基本方針、コンセプト等）、諸室活用案
第2回	令和元年11月 (予定)	諸室計画案・展示計画案（具体化）、 収蔵計画案、資料収集基準案、 運営案、調査結果報告等
第3回	令和2年2月 (予定)	基本計画（案）の報告

3. 予算額 20,370千円（コンサル委託料、会議開催経費等）

4. 今後のスケジュール

令和元（2019）年度 基本計画策定
令和2（2020）年度 建物および展示物基本設計
令和3（2021）年度～ 建物および展示物実施設計